



よりよい教育環境を目指して

その4

平成23年度末に、小学校統合についての意見交換会を行いました。その意見交換会で出された主な意見・要望についてお知らせします。

主な意見・要望

【二部地区】

- ・個々の課題については解決方策案を示し、住民の理解を得て学校統合に向かってほしい。
- ・児童生徒の教育効果を高めていく方策を示し、保護者と十分に協議して進めていくこと。
- ・全国の先進事例等も示し、ていねいな情報提供に努めるべき。
- ・地域の活性化や過疎化と学校統合は、密接な関係がある。役場関係課等と十分協議し、協働して進めていくこと。
- ・スクールバスの安全運行を望む。冬季の除雪については、充分な対応をお願いする。除雪ボランティアも幅広く募集すべきであり、積極的なPRを望む。

【日光地区】

- ・統合に向かうプロセスが明示してありよい。今さら統合うんぬんを協議するのではなく、この地域が今後どうなっていくのかを考え議論を尽くす時期である。そのために、役場関係課の連携を切に望む。
- ・校舎の後利用は、今後の地域の活性化や地域の教育力と密接な関係がある。地域の声をしっかりと聞き反映できる協議の方法を提案してほしい。
- ・現在は地域住民として、小学校に最大限協力している。統合し関わりが薄くなることを危惧する。統合小学校の教育活動に参加したり参画できる機会や情報を提供してほしい。

【八郷地区】

- ・統合当初は、30分の乗車時間という目安が守られると思うが、数年経つと、予算の関係から目安がなし崩しになることを危惧する。目安を遵守するという確証がほしい。
- ・バスの遅れや事故等に際して、保護者への連絡体制の整備が必要。
- ・学校がなくなることは、文化の拠点がなくなることである。統合後の文化活動の拠点整備についても、協議を進めていく必要がある。
- ・統合に向けて、校区により保護者意識の差が大きいことが課題。その解決方策を示してほしい。

今後の検討課題

- ・スクールバスの運行計画
- ・学校の後利用と地域の活性化
- ・各学校の特色の継承
- ・保護者の意識の差の解消

提案された、これらの課題について、校区別や地域別に課題ごとの検討会を設け、町の示す方策について、保護者をはじめとする関係者のみなさんと協議し、課題解決案として作成します。

【問い合わせ先】

教育委員会事務局 総務学事室

☎62・0927



参加者

- 二部地区 各集落代表者、二部地区活性化推進機構代表者、PTA会長、二部小学校長など21名
- 日光地区 各集落代表者、日光地区協議会役員、PTA会長、日光小学校長など21名
- 八郷地区 各集落代表者、PTA会長、八郷小学校長など11名